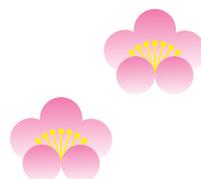




高梁市社会福祉協議会広報紙

第5号

発行
 社会福祉法人
 高梁市社会福祉協議会
 ・高梁総合福祉センター内
 ・電話 (0866) 22-7243



あけまして
 おめでとう
 ございます



もくじ

新年のご挨拶 他②	成羽支所紹介④
高梁市社会福祉協議会会長表彰 他③	支会だより⑤～⑥
福祉委員ひろば 他④	寄付⑦～⑧

『新年のご挨拶』

高梁市社会福祉協議会会長 平田 重光

新年、明けましておめでとうございませう。

皆様方におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年四月一日の新高梁市社会福祉協議会の発足に際しましては、皆様方のご理解とご支援を賜りましたことに改めて厚くお礼申し上げます。

二年目となる本協議会の運営も、合併による相乗効果が実感できる組織体制を確立し、地域福祉の推進を図らなければなりません。少子高齢化、国民の人口減少が現実となった現社会で、市民が求める福祉ニーズの多様化に適切に対応し、市民が安心して暮らすことのできるように、市行政指導連携のもと、効率の良い福祉サービスを提供する努力が求められております。

また、協議会の活動を確かなものにする為には、自主財源を中心とする財政基盤の強化が必要であ

り、市民皆様に協議会の活動をご理解いただき、会員制度の完全実施と充実を図ることが緊急の課題であります。

こうした課題を解決し、合併の効果を発揮するために役職員が一丸となり、地域福祉の向上に努めてまいりたいと存じます。本年も高梁市社会福祉協議会に對しまして、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方のご多幸とご健勝をお祈りして、新年のご挨拶といたします。



『理事会・評議員会』

十二月二十一日、高梁総合福祉センターにおいて高梁市社会福祉協議会理事会が、高梁総合文化会館において高梁市社会福祉協議会評議員会が開催され、次の報告及び議案について理事会で承認、評議員会で議決されました。

【報告】

職員給与等支給規程の一部改正の専決処分について

【議案】

- ◆ 一般会計補正予算
- ◆ 公益事業特別会計補正予算
- ◆ 収益事業特別会計補正予算
- ◆ 有漢支所の所在地の変更について

一般会計補正予算では、平成十八年四月一日の介護保険制度の改正に伴い、各介護保険事業所を導入している介護保険システムを統一し、事務の効率化、経費の削減、節減を図ることについても審議されました。

健康福祉のつどい

平成十七年度 高梁市健康福祉のつどいが十一月十二日に高梁市及び高梁市社会福祉協議会主催のもと、「広げよう健康への意識、福祉の心」をテーマに、高梁総合文化会館と高梁総合福祉センターを会場に盛大に開催されました。



大会では高梁市社会福祉協議会会長表彰など各表彰や講演、まつりでは、囲碁、将棋、グラウンドゴルフ、ゲートボール大会が行なわれ熱戦が繰り広げられました。

▼高梁市社会福祉協議会会長表彰とは：地域社会福祉向上に顕著な功績があった個人、団体に対し表彰するものです。次の方々がおめでたいです。おめでとうございます。



高梁市社会福祉協議会会長表彰

【個人の部】

- ◆樋口昭三 (本町)
 - ◆熊谷剛 (南町)
 - ◆中森勇 (高倉町)
- 福祉委員連絡会会長として福祉向上に寄与されました。

- ◆太田正夫 (川面町)
 - ◆惣田弘 (中井町)
- 身体障害者福祉協会の役員として福祉向上に寄与されました。

- ◆林愛子 (落合町)
- 知的障害者施設の生活支援員として福祉向上に寄与されました。

- ◆中倉弘美 (落合町)
- 精神障害者施設の指導員として福祉向上に寄与されました。

- ◆植田貞子 (真庭市)
- 高梁市内の老人保健施設の看護師として福祉向上に寄与されました。

- ◆森川好江 (有漢町)
- 障害を克服し自立厚生に努められるとともにさくら会の副会長として福祉向上に寄与されました。

- ◆平松英三 (有漢町)
- 高齢者宅を訪問し生活相談活動を続け福祉向上に寄与されました。

【団体の部】

- ◆メンタル山びこ会 (成羽町)
- 精神障害者共同作業所で支援のボランティア活動を続け通所者の社会復帰に寄与されました。

- ◆長地前町内会 (成羽町)
- 認知対応型共同生活介護事業所でボランティア活動を続け入所者の快適な生活に寄与されました。

- ◆愛の会 (川上町)
- 老人福祉施設を利用される障害者及び高齢者の介助に協力し福祉向上に寄与されました。

- ◆長谷地区高齢者福祉のむらづくり推進委員会 (備中町)

- ◆西山福祉のむら委員会 (備中町)

福祉移送サービス運転ボランティアを組織し福祉向上に寄与されました。



厚生労働大臣表彰受賞

高梁市運転ボランティアの会(森末良雄会長)は、ボランティア活動の実践を通じて、地域社会づくりに貢献された功績が認められ、平成十七年十月二十九日に厚生労働大臣表彰を受賞されました。

地域生活支援セミナー開催

高梁市社会福祉協議会では、地域における保健・医療・福祉従事者等の共通意識を高めることを目的に、『地域生活支援セミナー』を毎年開催しています。

十二月十二日、高梁総合福祉センターで社会福祉士の高坂和子氏を講師として迎え、「高齢者虐待への介入方法と地域の連携」について研修を行いました。参加者からは「情報交換のできる場がほしい」などのご意見がありました。皆様方のご意見を今後の参考にさせていただきます。



福祉委員ひろば

福祉委員活動の てびき作成配布

社会福祉協議会では、昨年の合併を契機として、市民の皆様方が地域で安心して暮らせるように、気くばり・目くばり・お互いに励まし合い支えあう「福祉のまちづくり」を進めることとしており、各町内で活動していただく福祉委員に「福祉委員活動のてびき」を配布いたします。

★福祉委員は、各町内で選出していただき、社会福祉協議会、行政、民生・児童委員と連携し、町内の見守りや災害時の安否確認等のネットワーク活動にご協力いただきます。

『ふれあい福祉講座』

【日時】平成十八年二月九日(木)
午前九時三〇分から

【場所】高梁総合福祉センター

【講師】落語家 露の団六

福祉移送サービス 市内全域で実施



高梁市の委託を受け、今年一月より福祉移送サービスを成羽町、川上町で実施する運びとなりました。すでにサービスを実施している旧高梁市、有漢町、備中町と合わせて市内全域でサービスが受けられるようになりました。

福祉移送サービスは、心身に重い障害のある方や、高齢のため交通機関の利用が困難な方々の外出及び社会参加を容易にすることを目的としております。

【募集】 ◆サービス利用会員

◆運転ボランティア

【問い合わせ】

◆社会福祉協議会各支所

◆民生・児童委員

◆福祉委員

◆ボランティア団体

【問い合わせ】

◆高梁市社会福祉協議会

電話 二二一七二四三

成羽支所紹介



成羽支所は、成羽総合福祉センター内に、事務所、居宅介護支援事業所、訪問介護事業所を、成羽町長地にグループホームとささゆり苑を設置し、支所長以下十六名で福祉活動を展開しています。

主な事業として地域福祉推進事業（健康福祉まつり、心配ごと相談等）、共同募金配分金事業、介護保険事業、シルバークラスセンター事業、公園管理事業等を行なっています。

また、新事業として、平成十八年一月から福祉移送サービス事業、四月から給食サービス事業を開始します。地域住民の皆様

様のご協力ご理解のもと、よりよい地域づくりのために頑張っています。

住所 成羽町下原六〇六
電話 四二二二〇〇五

グループホーム ささゆり苑

ささゆり苑痴呆対応型共同生活介護事業所では、ゆったりとした空間で家庭的な環境の中、入居者がある能力に応じた自立した日常生活を営むことができるよう支援しております。



支会だより

高梁支会

托鉢で歳末たすけあい募金に協力

高梁市仏教会

高梁市仏教会（会長生島裕道頼久寺住職）では、十二月五日に会長をはじめ、正善寺、定林寺、深耕寺、巨福寺、建長寺、雲泉寺、安正寺、寿覚院の住職と壇信徒代表それぞれに吉備国際大学ボランティア部の学生二人も参加して、スピーカーから流れるおごそかな読経とともに師走の高梁市街地で托鉢を実施されました。

托鉢は、毎年歳末たすけあい募金にご協力いただいている行事です。

町内にひびく読経を聞きながら寒い中、多数の方々が自家の前で待つておられ、多くの浄財が寄せられました。この浄財は、歳末たすけあい募金として、岡山県共同募金会高梁市支会に贈られました。ご協力誠にありがとうございました。



有漢支会

地域で福祉 活き生きと

有漢支会では、地域住民による福祉活動を推進する為、合併前より会員制度を実施し、集落福祉活動普及促進事業として集まった会費の一部を各町内会へ助成しています。

町内委員、福祉委員が中心となり友愛訪問活動、三世代交流運動会等様々な福祉活動に取り組んでいます。



備中支会

リハビリゲーム寄贈 富家小学校児童会

十二月十四日、備中支会へ富家小学校児童会よりアルミ缶収集による収益金で購入したリハビリゲームの寄贈があり、児童会代表者から利用者へ目録が贈られました。

児童一人ひとりの善意に感謝し、有意義に活用させていただきます。



成羽支会

歳末たすけあい チャリティティーバザー

～暖かい思いやりの心～

十二月三日、四日の二日間、成羽総合福祉センターでチャリティティーバザーを開催し、大勢のお客さんで賑わいました。

チャリティティーバザーの開催も今回で十九回目を数え、毎年成羽地域の皆様に品物の寄贈をお願いし実施しています。今回の収益金四十七万四千五百七十九円は、在宅で生活されている寝たきり高齢者の介護者の方に介護慰労金として役立てております。

チャリティティーバザー実施にあたりご協力いただいた皆様方に対し、厚くお礼申し上げます。



支 会 だ よ り

川 上 支 会

「認知症研修会」開催

十二月十八日、川上総合学習センターで「認知症について理解や知識を深め、その接し方を学び、患者や家族、近隣の方が暮らしやすい地域づくり」を目的に川上地域局と社協川上支会で行った実行委員会により開催され、三二三名の参加がありました。

きのこエスポアール病院の佐々木健院長が「認知症は脳の病気であって記憶力、判断力、理解力など脳のもっている認知力が生理的に障害されて社会生活に支障を来たした状態になる。エピソードの一部を忘れるのは『普通のもの忘れ』エピソードそのものを忘れるのは『認知症のもの忘れ』である。認知症は『アルツハイマー型認知症』と『脳血管性認知症』に大別される。アルツハイマー型認知症は脳の神経細胞が変性、減少して脳全体が小さくなっていく原因不明の病気で身体的障害はほとんどなく、認知症状のみ徐々に進行していき、記憶、見当識、

判断力の障害とともに異常行動、人格変化などの症状を伴う。しかし、早期に病気を発見して適切な治療を始めれば症状を改善したり、病気の進行をある程度くいどめることができる。認知症は年をとると誰でもかかる可能性のある病気である。その人らしく生活し続けられるように周囲が病気について知ることが大切である。人間関係が、いかに認知症の症状を左右するか、その人の個性や人権を尊重すること、認知症のお年寄り、家族、地域の人々が寄り添い、なじみあうことが大切。幼なじみと昔話に花をさかせている時は認知症のお年寄りはいきいきとしている。地域の人が温か



い気持でいつも接してあげるそれだけでも認知症の人は心穏やかに暮らせることができる。認知症患者には感情が残っている。認知症の人を『病氣』として見るのではなく、人として接してほしい」と講演され、参加者は熱心に耳を傾けていました。

最後に、体験発表があり、藤本節子さん、宮崎正弘さんが、貴重な家族介護体験を、森川盛久さんが長年の民生委員活動の経験を発表して下さいました。身近な方の体験談に参加者の中には、頷きながら、涙を浮かべて聞いている方も見受けられました。

終了後、「認知症について知識が深まった」「貴重な体験談が聞けてよかった」「次回は認知症にならないための研修会を」等の意見をいただき、『認知症』への感心の深さを感じました。

積雪で足元の悪い中、足を運んで下さった参加者の方にお礼申し上げると共に、「誰もが安心して暮らせる地域づくり」を目指してこれからも取り組んでいきたいと思えます。

白寿

おめでとう
ございます

大本ヲカツさん（川上町地頭）が十二月十日で九九歳の誕生日を迎えられ、森下川上支会長よりお祝いの記念品が贈呈されました。ヲカツさんは、体調を崩された時期もありましたが、家族の方の介護や在宅福祉サービスの利用により、現在は、とてもお元気に過ごされています。これからも、健やかに過ごされますようお祈りいたします。



社会福祉協議会へのご寄付

17年11月~12月

ありがとうございました

高梁市社会福祉協議会へ平成17年11月と12月にいただいたご寄付についてお知らせします。心から感謝申し上げ社会福祉事業に活用させていただきます。

なお、金額等については寄付者の意向によって掲載しています。(敬称は略させていただきます。)

【香典・玉串料・御花料返し】

《高梁支会へ》

金一封 津川町 三村 隆

(故・京様のー)

金一封 落合町 奥 捷子

(故・亀雄様のー)

金一封 落合町 天野 勇人

(故・寶様のー)

金一封 宇治町 加藤 幹生

(故・福夫様のー)

五万円 巨瀬町 藤森 美次

(故・サカエ様のー)

金一封 旭町 小見山昭則

(故・ヨシ様のー)

金一封 岡山市 三浦 功生

(故・峯吉様のー)

金一封 津川町 門瀬 通延

(故・哲夫様のー)

金一封 落合町 植田 吉男

(故・コマノ様のー)

金一封 新町 難波 進

(故・伝明様のー)

金一封 高倉町 田井恵美子

(故・昇様のー)

金一封 落合町 馬山 好子

(故・富雄様のー)

金一封 川面町 上森 清志

(故・儀一様のー)

金一封 巨瀬町 青木 敏江

(故・金太郎様のー)

金一封 小高下 荒木 祥行

(故・寿一様のー)

金一封 下谷町 小栗 誠

(故・進様のー)

金一封 津川町 仲村 和也

(故・義夫様のー)

金一封 松山 小見山 寛

(故・恭子様のー)

金一封 落合町 藤村日出支

(故・阿部かずよ様のー)

金一封 高倉町 行藤 雅敏

(故・勲様のー)

金一封 松原町 瀧江 恵治

(故・繁雄様のー)

金一封 落合町 川上 卓志

(故・ヲハナ様のー)

金一封 落合町 平松 初恵

(故・恭様のー)

金一封 南町 三上 征雄

(故・重雄様のー)

金一封 川面町 森脇 稜

(故・勇様のー)

金一封 鍛冶町 荒木 精一

(故・富様のー)

金一封 川面町 松本登喜英

(故・修一様のー)

金一封 落合町 三牧 倍美

(故・二一様のー)

金一封 津川町 森野喜代志

(故・とき江様のー)

金一封 新町 山本 雄一

(故・恵一様のー)

金一封 津川町 水本 静男

《津川地区へ》

金一封 津川町 森野喜代志

(故・あさの様のー)

金一封 津川町 藤森 清

(故・とき江様のー)

金一封 津川町 仲村 和也

(故・啓子様のー)

金一封 津川町 仲村 和也

(故・義夫様のー)

《川面地区へ》

金一封 川面町 穴田 政春

(故・百江様のー)

金一封 川面町 上森 清志

(故・儀一様のー)

金一封 川面町 中森 敏治

(故・一子様のー)

金一封 川面町 藤井 勉

(故・肇様のー)

金一封 川面町 佐藤 広安

(故・秀夫様のー)

金一封 川面町 森脇 稜

(故・勇様のー)

金一封 川面町 大月 隆司

(故・定代様のー)

金一封 川面町 松本登喜英

(故・修一様のー)

《巨瀬地区へ》

五万円 巨瀬町 藤森 美次

(故・サカエ様のー)

五万円 巨瀬町 阿部洋一郎

(故・みね子様のー)

金一封 巨瀬町 青木 敏江

(故・金太郎様のー)

金一封 巨瀬町 上森 敏行

(故・峰代様のー)

金一封 中井町 岩本 瀧男

(故・健一様のー)

金一封 中井町 小栗 誠

(故・ツヤ様のー)

《中井地区へ》

金一封 宇治町 小坂 建和

(故・一夫様のー)

金一封 宇治町 長谷川利雄

(故・キヨミ様のー)

金一封 宇治町 羽賀 武子

(故・外光様のー)

金一封 宇治町 土谷亀代次

(故・伊代様のー)

《松原地区へ》

金一封 松原町 瀧江 恵治

(故・繁雄様のー)

《落合地区へ》

金一封 落合町 植田 吉男

(故・コマノ様のー)

金一封 落合町 平松 初恵

(故・恭様のー)

《有漢支会へ》

金一封 上有漢 千崎 一郎

(故・善一様のー)

金一封 上有漢 辻 宏治

(故・治郎様のー)

金一封 有漢 徳田 通夫

(故・薫様のー)

《津川地区へ》

